

公共事業の事業評価書

(林野公共事業の事前評価)

令和 6 年 4 月

1 政策評価の対象とした政策																
<p>令和6年度に新規地区採択を要求している次の事業地区を対象として、事前評価を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="256 409 1235 768"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事 業 名</th> <th>評 価 実 施 地 区 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直轄事業</td> <td>森林環境保全整備事業</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>補助事業</td> <td>森林環境保全整備事業</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>国立研究開発法人事業</td> <td>水源林造成事業</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	事 業 名	評 価 実 施 地 区 数	直轄事業	森林環境保全整備事業	20	補助事業	森林環境保全整備事業	28	国立研究開発法人事業	水源林造成事業	2	合 計		50
区 分	事 業 名	評 価 実 施 地 区 数														
直轄事業	森林環境保全整備事業	20														
補助事業	森林環境保全整備事業	28														
国立研究開発法人事業	水源林造成事業	2														
合 計		50														
2 政策評価を担当した部局及びこれを実施した時期																
<p>評価の実施に当たっては、林野庁及び各森林管理局に設置している学識経験者で構成する林野庁事業評価技術検討会、森林管理局事業評価技術検討会及び水源林造成事業評価技術検討会を開催し、専門的見地からの意見を聴取することにより客観性及び透明性の確保を図った。</p> <p>(1) 評価担当部局 事業実施主体が収集・把握したデータ等をもとに、直轄事業の森林環境保全整備事業については各森林管理局、補助事業の森林環境保全整備事業及び国立研究開発法人事業の水源林造成事業については林野庁森林整備部整備課において実施した。(「事業評価担当部局一覧表」別添1)</p> <p>(2) 評価実施期間 令和5年4月から令和6年3月</p>																
3 政策評価の観点																
<p>本評価においては、必要性、効率性、有効性の観点等から総合的かつ客観的に評価を行った。事業地区ごとの評価の観点は、「林野公共事業の事業評価における政策効果の把握について(概要)、新規採択チェックリスト」(参考資料)に示すとおりである。</p>																
4 政策効果の把握の手法及びその結果																
<p>政策効果については、事業採択の適正な実施に資する観点から、費用便益分析、チェックリストにより総合的かつ客観的に把握した。</p> <p>評価の結果については、「地区別評価結果」(別添2)のとおりである。</p>																

5 学識経験を有する者の知見の活用に関する事項

(1) 令和6年2月、3月に林野庁、各森林管理局において、学識経験者で構成する林野庁事業評価技術検討会、森林管理局事業評価技術検討会及び水源林造成事業評価技術検討会を開催し、専門的見地からの意見を聴取することにより客観性及び透明性の確保を図った。

同技術検討会での意見の概要は以下のとおりである。

- ・ 林野公共事業の新規採択の方法について、費用対効果分析の方法、チェックリストの項目、これらにより、事業の必要性、効率性、有効性の観点から総合的に評価を行い、費用便益分析にかかる効果算定、環境面等の技術的・専門的な分析手法は妥当である。
- ・ 事前評価実施地区について、費用便益分析にかかる効果算定、環境面等の技術的・専門的な分析結果は妥当である。

(2) 各事業評価技術検討会の委員構成は、(別添3)のとおりである。

6 政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報に関する事項

本評価を行う過程において使用した資料は、「地区別評価結果」(別添2)である。

なお、上記の資料は、林野庁ホームページで公表することとしている。

(<https://www.rinya.maff.go.jp/j/sekou/hyouka/r5hyouka.html>)

林野庁事業評価技術検討会及び水源林造成事業評価技術検討会の資料等も、林野庁ホームページで公表することとしている。

(<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hyouka/index.html>)

森林管理局事業評価技術検討会の資料等は、森林管理局ホームページで公表することとしている。

(http://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/kyoku_iink.html)

その他の資料についての問合せ先は、「問合せ先一覧表」(別添4)のとおりである。

7 政策評価の結果

評価の対象とした全ての事業地区において、事業の必要性、効率性、有効性が認められるとの結果であった。

事業実施地区ごとの評価結果は、「地区別評価結果」(別添2)のとおりである。

事業評価担当部局一覧表

1 直轄事業

事業名	都道府県名	評価担当部局
森林環境保全整備事業	北海道	北海道森林管理局 業務調整課
	青森県、岩手県、宮城県	東北森林管理局 企画調整課
	茨城県、栃木県、静岡県	関東森林管理局 企画調整課
	長野県	中部森林管理局 企画調整課
	兵庫県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県	近畿中国森林管理局 企画調整課
	高知県	四国森林管理局 企画調整課
	熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県	九州森林管理局 企画調整課

2 補助事業

事業名	評価担当部局
森林環境保全整備事業	林野庁森林整備部 整備課

3 国立研究開発法人事業

事業名	評価担当部局
水源林造成事業	林野庁森林整備部 整備課

地区別評価結果

1 直轄事業

(1) 森林環境保全整備事業

2 補助事業

(1) 森林環境保全整備事業

3 国立研究開発法人事業

(1) 水源林造成事業

令和6年度 森林環境保全整備事業事前評価実施地域（地区）一覧表

整理番号	都道府県名	事業実施地域(地区)名		事業実施主体	種類	総便益 B (千円)	総費用 C (千円)	分析結果 B/C	I 必須事項						II 優先配慮事項					備考							
		地域名	(地区名)						1 有効性		2 効率性	3 事業の実施環境等															
									(1)	(2)		(1)	(2)	(3)													
														①	②	③	④	⑤									
1	北海道	かみかわなんぶ 上川南部		北海道 市町村 森林組合等	①	17,640,050	10,235,226	3.70	○	○	○	○	○	○	B	A	B	A	A	A	A	A	B	A	A	総事業費 森林整備 6,160,255千円 路網整備 133,146千円	
					②	12,154,461																					
					③	3,154,272																					
					④	4,680,110																					
					⑤	234,172																					
					⑥																						
					⑦																						
					⑧																						
					⑨																						
					⑩																						
					⑪																						
					計	37,863,065																					
2	北海道	とがち 十勝		北海道 市町村 森林組合等	①	50,844,106	26,173,578	4.24	○	○	○	○	○	○	B	A	B	A	A	A	A	A	A	B	A	A	総事業費 森林整備 17,125,385千円 路網整備 496,822千円
					②	35,944,521																					
					③	9,176,029																					
					④	14,522,988																					
					⑤	586,979																					
					⑥																						
					⑦																						
					⑧																						
					⑨																						
					⑩																						
					⑪																						
					計	111,074,623																					
3	北海道	あばしりせいぶ 網走西部		北海道 市町村 森林組合等	①	25,702,547	16,707,377	3.73	○	○	○	○	○	○	B	A	B	A	A	A	A	A	A	B	A	A	総事業費 森林整備 9,431,021千円 路網整備 597,216千円
					②	21,525,676																					
					③	5,644,385																					
					④	8,479,975																					
					⑤	864,252																					
					⑥																						
					⑦																						
					⑧	41,252																					
					⑨	12																					
					⑩																						
					⑪																						
					計	62,258,099																					

・総便益の内訳は、①水源涵養便益、②山地保全便益、③環境保全便益、④木材生産等便益、⑤森林整備経費縮減等便益、⑥一般交通便益、⑦森林の総合利用便益、⑧災害等軽減便益、⑨維持管理費縮減便益、⑩山村環境整備便益、⑪その他の便益とする。

令和6年度 森林環境保全整備事業事前評価実施地域（地区）一覧表

整理 番号	都道府 県名	事業実施 地域(地区)名		事業実施主体	種 類	総便益 B (千円)	総費用 C (千円)	分析結果 B/C	I 必須事項						II 優先配慮事項					備 考							
		地域名	(地区名)						①	②	③	④	⑤	⑥	1 有効性		2 効率性	3 事業の実施環境等									
															(1)	(2)	(1)	(2)	(3)								
																			①		②	③	④	⑤			
4	青森県	しもきた 下北		青森県 市町村 森林組合等	①	7,167,443	2,755,534	4.98	○	○	○	○	○	○	B	B	B	A	A	B	B	A	B	A	A	総事業費 森林整備 1,687,632千円 路網整備 -	
					②	4,022,330																					
					③	823,059																					
					④	1,713,779																					
					⑤																						
					⑥																						
					⑦																						
					⑧																						
					⑨																						
					⑩																						
					⑪																						
					計	13,726,611																					
5	岩手県	まべちがわじよりのう 馬淵川上流		岩手県 市町村 森林組合等	①	14,096,196	5,317,095	5.05	○	○	○	○	○	○	B	A	B	B	A	A	A	A	A	B	B	A	総事業費 森林整備 2,680,599千円 路網整備 914,038千円
					②	8,651,277																					
					③	374,619																					
					④	3,130,383																					
					⑤	573,168																					
					⑥																						
					⑦																						
					⑧																						
					⑨																						
					⑩																						
					⑪																						
					計	26,825,643																					
6	宮城県	みやぎ ぼくぶ 宮城北部		宮城県 市町村 森林組合等	①	12,700,246	8,844,266	3.03	○	○	○	○	○	○	B	A	A	A	B	B	A	A	B	A	A	総事業費 森林整備 4,524,436千円 路網整備 2,711,814千円	
					②	5,787,783																					
					③	2,500,482																					
					④	4,343,164																					
					⑤	970,785																					
					⑥																						
					⑦	377,235																					
					⑧																						
					⑨	148,690																					
					⑩																						
					⑪																						
					計	26,828,385																					

・総便益の内訳は、①水源涵養便益、②山地保全便益、③環境保全便益、④木材生産等便益、⑤森林整備経費縮減等便益、⑥一般交通便益、⑦森林の総合利用便益、⑧災害等軽減便益、⑨維持管理費縮減便益、⑩山村環境整備便益、⑪その他の便益とする。

令和6年度 森林環境保全整備事業事前評価実施地域（地区）一覧表

整理番号	都道府県名	事業実施地域(地区)名		事業実施主体	種類	総便益 B (千円)	総費用 C (千円)	分析結果 B/C	I 必須事項						II 優先配慮事項					備考							
		地域名	(地区名)						①	②	③	④	⑤	⑥	1 有効性		2 効率性	3 事業の実施環境等									
															(1)	(2)	(1)	(1)	(2)		(3)						
																					①	②	③	④	⑤		
13	静岡県	てんりゅう 天竜		静岡県 市町 森林組合等	①	6,114,466	2,459,419	4.56	○	○	○	○	○	○	B	B	A	B	A	B	B	A	B	A	A	総事業費 森林整備 2,140,211千円 路網整備 257,952千円	
					②	2,124,833																					
					③	1,296,165																					
					④	1,457,138																					
					⑤	230,915																					
					⑥																						
					⑦																						
					⑧																						
					⑨																						
					⑩																						
					⑪																						
					計	11,223,517																					
14	三重県	みなみいせ 南伊勢		三重県 市町 森林組合等	①	6,021,095	4,678,405	3.45	○	○	○	○	○	○	B	B	A	B	B	A	A	A	A	B	-	A	総事業費 森林整備 1,726,729千円 路網整備 1,946,399千円
					②	1,812,086																					
					③	1,064,986																					
					④	2,648,338																					
					⑤	4,591,132																					
					⑥																						
					⑦																						
					⑧																						
					⑨																						
					⑩																						
					⑪																						
					計	16,137,637																					
15	兵庫県	いぼがわ 揖保川		兵庫県 市町 森林組合等	①	10,815,849	6,340,914	3.19	○	○	○	○	○	○	B	A	B	B	B	A	A	A	B	A	A	総事業費 森林整備 5,400,085千円 路網整備 803,520千円	
					②	4,720,412																					
					③	1,104,963																					
					④	2,516,364																					
					⑤	816,954																					
					⑥																						
					⑦																						
					⑧	239,698																					
					⑨																						
					⑩																						
					⑪																						
					計	20,214,240																					

・総便益の内訳は、①水源涵養便益、②山地保全便益、③環境保全便益、④木材生産等便益、⑤森林整備経費縮減等便益、⑥一般交通便益、⑦森林の総合利用便益、⑧災害等軽減便益、⑨維持管理費縮減便益、⑩山村環境整備便益、⑪その他の便益とする。

令和6年度 森林環境保全整備事業事前評価実施地域（地区）一覧表

整理番号	都道府県名	事業実施地域(地区)名		事業実施主体	種類	総便益 B (千円)	総費用 C (千円)	分析結果 B/C	I 必須事項						II 優先配慮事項					備考						
		地域名	(地区名)						①	②	③	④	⑤	⑥	1 有効性		2 効率性	3 事業の実施環境等								
															(1)	(2)	(1)	(1)	(2)		(3)					
																					①	②	③	④	⑤	
16	和歌山県	紀南		和歌山県市町村森林組合等	①	45,869,736	9,952,810	6.98	○	○	○	○	○	○	B	B	A	B	B	A	A	A	A	A	総事業費 森林整備 6,910,733千円 路網整備 590,473千円	
					②	12,989,955																				
					③	7,483,110																				
					④	2,359,756																				
					⑤	761,991																				
					⑥																					
					⑦																					
					⑧																					
					⑨																					
					⑩																					
					⑪																					
					計	69,464,548																				
17	鳥取県	天神川		鳥取県市町村森林組合等	①	14,848,566	3,840,991	5.79	○	○	○	○	○	○	B	A	B	B	A	A	B	B	C	-	A	総事業費 森林整備 2,405,354千円 路網整備 487,463千円
					②	5,140,843																				
					③	853,436																				
					④	845,434																				
					⑤	562,207																				
					⑥																					
					⑦																					
					⑧																					
					⑨																					
					⑩																					
					⑪																					
					計	22,250,486																				
18	岡山県	旭川		岡山県市町村森林組合等	①	17,002,623	5,214,157	5.31	○	○	○	○	○	○	B	A	A	A	A	B	A	A	B	A	A	総事業費 森林整備 3,883,134千円 路網整備 211,381千円
					②	8,483,567																				
					③	945,477																				
					④	651,700																				
					⑤																					
					⑥																					
					⑦																					
					⑧	380,743																				
					⑨	231,827																				
					⑩																					
					⑪																					
					計	27,695,937																				

・総便益の内訳は、①水源涵養便益、②山地保全便益、③環境保全便益、④木材生産等便益、⑤森林整備経費縮減等便益、⑥一般交通便益、⑦森林の総合利用便益、⑧災害等軽減便益、⑨維持管理費縮減便益、⑩山村環境整備便益、⑪その他の便益とする。

令和6年度 森林環境保全整備事業事前評価実施地域（地区）一覧表

整理 番号	都道府 県名	事業実施 地域(地区)名		事業実施主体	種 類	総 便 益 B (千円)	総 費 用 C (千円)	分 析 結 果 B/C	I 必須事項						II 優先配慮事項									備 考		
		地域名	(地区名)						①	②	③	④	⑤	⑥	1 有効性		2 効率性	3 事業の実施環境等								
															(1)	(2)	(1)	(1)	(2)	(3)						
																				①	②	③	④		⑤	
19	広島県	おきたがわ 太田川		広島県 市町 森林組合等	①	6,206,553	2,208,960	5.12	○	○	○	○	○	○	B	A	A	B	B	B	B	A	B	A	B	総事業費 森林整備 1,207,594千円 路網整備 1,853,285千円
					②	2,305,571																				
					③	922,841																				
					④	1,110,313																				
					⑤	763,635																				
					⑥																					
					⑦																					
					⑧																					
					⑨																					
					⑩																					
					⑪																					
					計	11,308,913																				
20	山口県	とよた 豊田		市 森林組合等	①	7,197,751	1,846,708	6.64	○	○	○	○	○	○	B	A	A	A	B	B	B	B	A	A	A	総事業費 森林整備 1,277,987千円 路網整備 —
					②	2,446,801																				
					③	1,551,180																				
					④	1,073,520																				
					⑤																					
					⑥																					
					⑦																					
					⑧																					
					⑨																					
					⑩																					
					⑪																					
					計	12,269,252																				
21	徳島県	なか 那賀・海部 かわ 川		徳島県 市町 森林組合等	①	10,988,208	4,919,869	4.47	○	○	○	○	○	○	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	A	総事業費 森林整備 2,044,410千円 路網整備 1,639,299千円
					②	2,853,433																				
					③	1,928,534																				
					④	3,092,279																				
					⑤	3,064,284																				
					⑥																					
					⑦																					
					⑧	77,479																				
					⑨																					
					⑩																					
					⑪																					
					計	22,004,217																				

・総便益の内訳は、①水源涵養便益、②山地保全便益、③環境保全便益、④木材生産等便益、⑤森林整備経費縮減等便益、⑥一般交通便益、⑦森林の総合利用便益、⑧災害等軽減便益、⑨維持管理費縮減便益、⑩山村環境整備便益、⑪その他の便益とする。

令和6年度 森林環境保全整備事業事前評価実施地域（地区）一覧表

整理番号	都道府県名	事業実施地域(地区)名		事業実施主体	種類	総便益 B (千円)	総費用 C (千円)	分析結果 B/C	I 必須事項						II 優先配慮事項					備考					
		地域名	(地区名)						①	②	③	④	⑤	⑥	1 有効性		2 効率性	3 事業の実施環境等							
															(1)	(2)	(1)	(1)	(2)		(3)				
																					①	②	③	④	⑤
22	愛媛県	中予山岳	愛媛県 町 森林組合等	①	9,501,244	3,195,745	4.77	○	○	○	○	○	○	B	-	-	B	B	B	A	B	B	A	B	総事業費 森林整備 2,071,808千円 路網整備 -
				②	4,072,700																				
				③	803,547																				
				④	859,224																				
				⑤																					
				⑥																					
				⑦																					
				⑧																					
				⑨																					
				⑩																					
				⑪																					
				計	15,236,715																				
23	高知県	嶺北仁淀	高知県 市町村 森林組合等	①	30,267,776	13,310,430	3.82	○	○	○	○	○	○	B	A	A	B	B	A	B	A	B	A	A	総事業費 森林整備 7,927,396千円 路網整備 4,760,523千円
				②	8,754,195																				
				③	2,840,198																				
				④	3,472,528																				
				⑤	5,505,123																				
				⑥																					
				⑦																					
				⑧																					
				⑨																					
				⑩																					
				⑪																					
				計	50,839,820																				
24	福岡県	筑後・矢部 川	福岡県 市町村 森林組合等	①	37,738,109	12,336,027	4.99	○	○	○	○	○	○	B	A	B	A	B	A	A	B	A	A	A	総事業費 森林整備 7,311,585千円 路網整備 941,435千円
				②	13,619,965																				
				③	4,118,355																				
				④	5,175,230																				
				⑤	753,825																				
				⑥																					
				⑦	55,674																				
				⑧	79,719																				
				⑨	6,931																				
				⑩																					
				⑪																					
				計	61,547,808																				

・総便益の内訳は、①水源涵養便益、②山地保全便益、③環境保全便益、④木材生産等便益、⑤森林整備経費縮減等便益、⑥一般交通便益、⑦森林の総合利用便益、⑧災害等軽減便益、⑨維持管理費縮減便益、⑩山村環境整備便益、⑪その他の便益とする。

令和6年度 森林環境保全整備事業事前評価実施地域（地区）一覧表

整理番号	都道府県名	事業実施地域(地区)名		事業実施主体	種類	総便益 B (千円)	総費用 C (千円)	分析結果 B/C	I 必須事項						II 優先配慮事項									備考		
		地域名	(地区名)						1 有効性		2 効率性	3 事業の実施環境等														
									(1)	(2)		(1)	(1)	(2)	(3)											
															①	②	①	②	③	④	⑤					
25	熊本県	みどりかわ 緑川		熊本県 市町 森林組合等	①	14,677,870	3,556,019	5.13	○	○	○	○	○	○	B	A	B	A	B	-	A	A	B	A	A	総事業費 森林整備 2,303,540千円 路網整備 -
					②	0																				
					③	1,269,396																				
					④	2,290,607																				
					⑤																					
					⑥																					
					⑦																					
					⑧																					
					⑨																					
					⑩																					
					⑪																					
					計	18,237,873																				
26	大分県	おおいだほくぶ 大分北部		大分県 市町 森林組合等	①	9,715,463	4,540,944	4.12	○	○	○	○	○	○	B	A	B	A	B	A	A	A	A	A	A	総事業費 森林整備 2,847,248千円 路網整備 421,433千円
					②	3,538,495																				
					③	1,694,629																				
					④	3,182,495																				
					⑤	500,909																				
					⑥																					
					⑦	40,468																				
					⑧	13,034																				
					⑨	27,642																				
					⑩																					
					⑪																					
					計	18,713,135																				
27	宮崎県	ごかせがわ 五ヶ瀬川		宮崎県 市町 森林組合等	①	19,332,293	5,830,533	5.30	○	○	○	○	○	○	B	A	B	A	B	B	A	A	B	A	A	総事業費 森林整備 3,845,162千円 路網整備 599,682千円
					②	6,348,380																				
					③	1,518,712																				
					④	3,169,675																				
					⑤	420,250																				
					⑥																					
					⑦																					
					⑧	125,549																				
					⑨																					
					⑩																					
					⑪																					
					計	30,914,859																				

・総便益の内訳は、①水源涵養便益、②山地保全便益、③環境保全便益、④木材生産等便益、⑤森林整備経費縮減等便益、⑥一般交通便益、⑦森林の総合利用便益、⑧災害等軽減便益、⑨維持管理費縮減便益、⑩山村環境整備便益、⑪その他の便益とする。

令和6年度 森林環境保全整備事業事前評価実施地域(地区)一覧表

整理 番号	都道府 県名	事業実施 地域(地区)名		事業実施主体	種 類	総 便 益 B (千円)	総 費 用 C (千円)	分 析 結 果 B/C	I 必須事項						II 優先配慮事項					備 考						
		地 域 名	(地区名)						1 有 効 性	2 効 率 性	3 事 業 の 実 施 環 境 等					(1)	(2)	(1)	(2)		(3)					
											(1)	(2)	(1)	(2)	(1)						(2)	(3)	(4)	(5)		
																									①	②
28	鹿児島県	なんさつ 南薩		鹿児島 市 森林組合等	①	10,447,805	3,825,290	4.60	○	○	○	○	○	○	B	A	A	A	B	B	A	A	B	A	A	総事業費 森林整備 1,844,739千円 路網整備 1,176,759千円
					②	3,382,254																				
					③	1,087,124																				
					④	1,201,886																				
					⑤	833,012																				
					⑥																					
					⑦																					
					⑧	658,801																				
					⑨																					
					⑩																					
					⑪																					
					計	17,610,882																				

・総便益の内訳は、①水源涵養便益、②山地保全便益、③環境保全便益、④木材生産等便益、⑤森林整備経費縮減等便益、⑥一般交通便益、⑦森林の総合利用便益、⑧災害等軽減便益、⑨維持管理費縮減便益、⑩山村環境整備便益、⑪その他の便益とする。

令和6年度 新規採択に係る事前評価実施地区一覧表

3 国立研究開発法人事業
 (1) 水源林造成事業

番号	事業実施地区 (広域流域)	事業名	所在地		総便益 B (千円)	総費用 C (千円)	分析 結果 B/C	チェックリスト								備考				
			都道府県	市町村				I 必須事項						II 優先配慮事項						
								1	2	3	4	5	6	1	2		3			
1	江の川	水源林造成	広島県ほか	三次市ほか	2,082,505	1,048,758	1.99	○	○	○	○	○	○	A	A	B	A			
2	大淀川	水源林造成	宮崎県	延岡市ほか	2,427,400	872,800	2.78	○	○	○	○	○	○	A	A	B	A			

学識経験者等名簿

1 直轄事業

森林管理局	役 職	氏 名
北 海 道	北海道大学名誉教授	丸 谷 知 己
	北海学園大学経済学部教授	西 村 宣 彦
	北海道大学大学院農学研究院教授	庄 子 康
東 北	秋田県立大学木材高度加工研究所教授・所長	高 田 克 彦
	岩手大学農学部教授	山 本 信 次
	山形大学農学部准教授	菊 池 俊 一
	国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所長	山 中 高 史
関 東	東京農工大学農学部准教授	岩 岡 正 博
	筑波大学生命環境系准教授	立 花 敏
	林業家	山 崎 靖 代
中 部	名古屋大学大学院生命農学研究科准教授	岩 永 青 史
	信州大学農学部助教	小 野 裕
	株式会社日本政策金融公庫長野支店農林水産事業統轄	野 村 直 行
近畿中国	京都大学名誉教授	松 浦 純 生
	近畿大学農学部教授	松 本 光 朗
	京都大学大学院地球環境学堂准教授	深 町 加 津 枝
四 国	高知大学理工学部講師	坂 本 淳
	高知工業高等専門学校准教授	ガイン・デニス
	国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所四国支所産学官民連携推進調整監	伊 神 裕 司
九 州	宮崎大学農学部教授	藤 掛 一 郎
	鹿児島大学農学部教授	寺 岡 行 雄
	国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所九州支所山地防災研究グループ長	黒 川 潮

2 補助事業

役 職	氏 名
朝倉巖太郎公認会計士事務所公認会計士	朝 倉 巖太郎
東京大学大学院農学生命科学研究科准教授	柴 崎 茂 光
三重大学生物資源学研究科准教授	板 谷 明 美
京都府立大学生命環境学部教授	長 島 啓 子
東京大学大学院農学生命科学研究科准教授	堀 田 紀 文

3 国立研究開発法人事業

役 職	氏 名
信州大学学術研究院農学系教授	植 木 達 人
名古屋大学生命農学研究科教授	五 味 高 志
特定非営利活動法人森林をつくろう理事長	佐 藤 和歌子
京都府立大学大学院生命環境科学研究科准教授	平 山 貴美子
東京大学大学院農学生命科学研究科准教授	吉 岡 拓 如

問合せ先一覧表

1 直轄事業

事業名	事業主管課	担当者名	電話番号
森林環境保全整備事業	林野庁 国有林野部 業務課	渡部、加藤、 佐古	03-3502-8111 (内線) 6302
	北海道森林管理局 業務調整課	阿部、浅田	050-3160-6272
	東北森林管理局 企画調整課	高橋、西根	050-3160-6399
	関東森林管理局 企画調整課	山本、堀口	050-3160-6351
	中部森林管理局 企画調整課	羽生田、笹崎	050-3160-6508
	近畿中国森林管理局 企画調整課	野村	050-3160-6707
	四国森林管理局 企画調整課	山本	050-3160-5619
	九州森林管理局 企画調整課	下崎、竹永	050-3160-6609

2 補助事業

事業名	事業主管課	担当者名	電話番号
森林環境保全整備事業	林野庁 森林整備部 整備課	佐藤、小松 土井、長縄	03-3502-8111 (内線) 6178

3 国立研究開発法人事業

事業名	事業主管課	担当者名	電話番号
水源林造成事業	林野庁 森林整備部 整備課	藤野、大木島	03-3502-8111 (内線) 6175